



児童発達支援

5領域の支援プログラム



健康・生活

○健康管理

安心して生活できるよう、毎回の健康チェック、月1回医師による健康診査を行います。

○日常生活の支援

快適に過ごせるよう、本人の状態に合わせて食事・排泄支援を行います。

認知・行動

○認知能力の向上

療育活動を通して五感に働きかけ、本児を取り巻く環境、興味のあるへの物認知の形成を図ります。

○行動の習得

遊びを通して興味関心を引き出し、視線の動きや身体動作を促すことで成功体験へと繋がります。

言語・コミュニケーション

○言語の受容及び表出

日常生活、療育での人とのかかわりを通して、基本的な言葉の認識を図り、自発的な発声や感情の表出を促します。

○コミュニケーション能力の向上

対人関係の形成を図り、コミュニケーション能力の向上に繋がります。思いを尊重し、自身の意思を伝えられるよう支援を行います。

運動・感覚

○姿勢保持・身体能力の向上

安定した姿勢を保持できるよう環境を整え、手の操作や身体動作等、楽しく身体運動ができるよう支援します。

○感覚の活用

五感への働きかけ、感覚遊具の活用により、自身の持つ感覚にアプローチし、遊びを通して刺激を受け取ります。

人間関係・社会性

○対人関係の形成

身近な人と信頼関係を築き、安心できる環境のもと、対人関係の芽生えを支援します。

○ソーシャルスキルの支援

小集団の中で自分の気持ちを伝えること、遊びを通じた他者への認識、楽しさの共有で、社会性の発達を支援します。

家族支援・移行支援

地域支援・地域連携

日々、家族との密な情報交換、発達相談及び助言を行っています。また、必要に応じて他事業所や関係機関と連携しながらサポートを行っています。

